

第4次調査の概要

どこを（調査場所）



赤線は平成23(2011)年3月8日に国指定された範囲

いつ（調査期間）

平成元(1989)年9月27日～29日

だれが（調査した人）

三浦市教育委員会

調査概要

所在地 神奈川県三浦市初声町三戸字大原6番1

200㎡

調査面積 自動車修理工場建設に伴う調査

調査原因 溝状遺構2条 ピット6基

主な遺構 土器細片（縄文・弥生土器と思われる）

特記事項 赤坂遺跡からは溝状遺構が多く検出されるが、その溝の性格が何であるか不明である。他の遺跡で見られる集落を取り巻く環濠としては考えにくい。深さ・幅などを考えれば排水施設と考えるのが妥当であるが、今後の調査によって明らかにされるであろう。（参考文献：『三浦市埋蔵文化財調査報告書第3集・1994年8月』）



溝状遺構の検出状況（所蔵：三浦市教育委員会）



発掘調査の様子（所蔵：三浦市教育委員会）